

「研究者リーダーシップ・プログラム」第1回開催レポート

「研究者リーダーシップ・プログラム」は、名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンターおよび学術研究・産学官連携推進本部の共催により実施されています。本プログラムは、参加者が自己マネジメントの手法を学び、それを通じてリーダーシップを向上させることを目的に設計されています。また、キャリア、ライフ・ワーク・バランス、職場における多様性の大切さを考える場としても活用されています。さらに、参加者が同じメンバーと継続的に参加することで、ネットワークの形成も期待されています。プログラムは全8回で構成され、主に Zoom で開催されます。(2025年2月5日の回は対面での実施を予定しています。)

第1回目は2024年8月27日にZoomにて開催しました。最初に、名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンターの組織紹介および具体的な取組事業の概要が説明されました。リーダーシップという言葉からは「物事の方角性を決めること」だけが想起されがちですが、本プログラムでは「自己分析を通じて自分のリーダーシップを発揮する」という目標が掲げられました。「リーダー＝カリスマ」ではなく、「全員に必要なスキルである」ことが強調されました。また、リーダーシップは、歴史や社会の変遷と共に進化してきており、近年のリーダーシップ論においては、内面の豊かさや幸福度を全体として高めることがリーダーの役割として重視されるようになってきていることが紹介されました。その後、参加者による自己紹介が行われました。各自が自分の研究分野やプログラムに参加した目的、研究生活で直面している課題について発表しました。

第2回以降の日程とタイトルは以下の通りです。

- 第2回 2024年9月5日(木) 「キャリアについて考える」
- 第3回 2024年10月15日(火) 「自己理解を深め、他者理解・相互理解につなげる」
- 第4回 2024年11月8日(金) 「キャリアアップのためのアクションプラン-Step1:現状把握、ゴール設定、行動計画の作成」
- 第5回 2024年12月17日(火) 「研究者にとってのタイムマネジメント」
- 第6回 2025年1月10日(金) 「キャリアアップのためのアクションプラン-Step2:アクションプランの発表、障壁と資源の洗い出し」
- 第7回 2025年2月5日(水) 「自身の強みを生かしてリーダーシップを執る」(対面)
- 第8回 2025年3月4日(火) 「プログラムを振り返って(プログラム総括)」

(賈伊明・名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター特任助教)